

～長崎の猫を 救って幸せに～



【内容】

- ・ 長崎市の猫の現状と取り組み
- ・ 「さくら猫」と「TNR」
- ・ 猫の困りごとの解決方法

【制作】

学校法人鶴鳴学園 長崎女子短期大学
生活創造学科ビジネス・医療秘書コース2年 濱口ゼミ
〒850-8512 長崎市弥生町19番1号 (猫お助け隊)
TEL:095-826-5344

2024年7月1日発行

さくら猫を知っていますか？

【さくら猫とは】

捕獲されて去勢・不妊手術を受け、耳の先端をさくらの花びらのようにV字型にカットされた野良猫のことです。

オスは**右**耳



メスは**左**耳



【TNR(さくらねこTNR)とは】

飼い主のいない猫に不妊化手術を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」や「さくら猫」として一生の命を全うさせ、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分の減少に寄与する活動のことです。

出典：公益財団法人どうぶつ基金

TRAP



捕獲

NEUTER



不妊手術

RETURN



元の場所に戻る

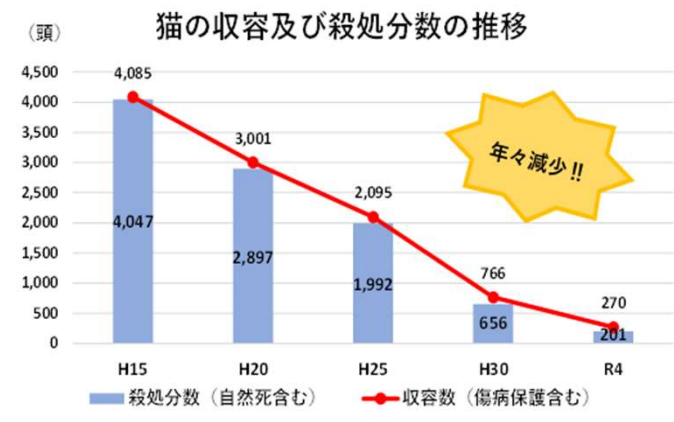


殺処分を**ゼロ**に！
猫にも**平和**を！！



長崎市の猫の現状と取り組み

★長崎市は日本で一番猫の殺処分数が多かった



出典：長崎市動物愛護管理センター

殺処分を減らすための取り組み① 行政

- 🐾 **引き取りを有料化**すると共に、相当な理由がなければ**引き取り拒否**ができるようになった
➡ペット業者からの犬猫の引き取り拒否など
- 🐾 野良猫の不妊・去勢手術費の助成

殺処分を減らすための取り組み② ボランティア

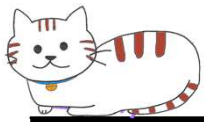
各ボランティア団体の地道な活動により、保護された後、譲渡される猫が少しずつ増加しています。

「一般社団法人長崎さくらねこの会」の 主な取り組みの内容

- 🐾 **野良猫の保護と世話**
2024年3月現在 41頭を保護・管理
※シェルター・メディエンス(群れでの管理)
- 🐾 **譲渡会** : 月に2回、年30回～
- 🐾 **不妊治療** : 1ヵ月で約200頭
- 🐾 **他の取り組み** : ミルクボランティア・TNRなど

生きる力のある子はなるべく**生かす**
収容能力が可能な限り**育てる**





長崎市の不幸な猫を減らすための解決方法ご紹介！



野良猫がいて困っている方へ

「方法1」

知人・友人など、保護して飼ってくれる人を探す。

「方法2」

長崎市動物愛護管理センターに連絡して相談



- ・ 飼い主不明で病気やけがで動けない猫の場合
→保護に来てもらえる可能性がある。
- ・ 飼い主不明で生活環境被害がある場合
→無責任なエサやりに伴う被害であれば条例に基づき指導してもらえる可能性がある。

「方法3」

近隣住民と協力して「地域猫」としてみんなでお世話をする。

地域猫活動にはルールがあります！

「長崎市動物の愛護および管理に関する条例」

- 周りの人々の理解を得ること
- 猫の不妊・去勢手術を行うこと(さくら猫)
- トイレ、エサやり、給水管理をすること
- エサやり場やトイレを清潔に保つこと
- 市に「飼い主のいない猫への給餌等届出書」を提出し届出済証をもらっておくと安心



野良猫が
1か月未満の子猫なら
絶対に触らない！

子猫に触ると人間の匂いがついて
母猫が育児放棄してしまいます。



猫を飼いたいと思っている方へ

猫を迎える前に、飼う前の環境(住環境・家族の理解・経済的負担等)が整っていますか？
何よりも、**猫の一生を最後まで見届ける覚悟が大切です。**

「方法1」

長崎動物愛護管理センターで保護されている猫を譲り受ける。

長崎市動物愛護管理センター
長崎市茂里町2-34
☎095-844-2961



「方法2」

「ながさき犬猫ネット」のwebサイトから、ボランティア団体が実施している譲渡会の情報を調べ、譲渡会に参加して譲り受ける。

ながさき犬猫ネット
長崎県県民生活環境部生活衛生課



生涯を共に暮らすための準備と心構え

- 完全室内飼いにする
- 近所の動物病院を調べておく
 - ・ 不妊・去勢手術の実施
 - ・ ワクチン接種
 - ・ マイクロチップ装着(迷子対策)
- 猫にとって暮らしやすい環境づくりを行う
 - ・ 食器、ごはん、トイレの準備
 - ・ 猫にとって有害な物がないか確認
- 万が一に備えてペット保険に加入



ボランティアをしたい方へ

「方法1」

ミルクボランティア

生後間もなく保護された子猫を預かり
毎日2～3時間おきにミルクを与えたり
排泄を介助します。飼育日記を付けて
成長を見守り、譲渡に繋がります。



一般社団法人 長崎さくらねこの会
Instagram



「方法2」

ボランティア団体が実施している譲渡会に参加して、活動状況を聞き、仲間に加えてもらう。(ながさき犬猫ネット)

「方法3」

9月20日～26日の動物愛護週間(秋分の日前後)に毎年実施される「**ながさき動物愛護フェスタ**」に参加し、各ボランティア団体の活動状況を聞き、仲間に加えてもらう。



- 動物愛護管理センター・保健所などの行政や保護活動を行っているボランティア団体では**個人からの依頼による野良猫の保護活動を行っていません。**
- 長崎市では毎年5月頃「まちなこ不妊化事業」として、野良猫の不妊・去勢手術費用の助成も行っています。

